

# 令和3年度事業報告書

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

認定特定非営利活動法人 とくしま県民活動プラザ

## 1 事業の成果

次の事項を重点的に取り組んだ。

- (1) 利用者の立場に立ったとくしま県民活動プラザの運営及び管理
- (2) NPOの自立と成長を目指した現場中心の積極的な支援によるSDGsの実践の促進
- (3) 運営委員会を中核とし、関係機関と連携した事業運営

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施日等	実施場所	従事者の 人数	受益対象者の 範囲及び人数	支出額 (千円)
活動・交流の拠点となる場の提供に関する事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交流スペース、相談スペース及びキッズスペースの管理</li> <li>・交流スペースに設置のコピー機の管理</li> <li>・団体登録</li> <li>・貸ロッカー、貸メールボックスの管理</li> <li>・貸会議室及び貸研修室の管理</li> <li>・貸出機材及び作業室内の機器の管理</li> </ul>	常時	事務所	11人	団体登録 591団体 来館者 24,083人	16,329
情報収集・提供に関する事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・閲覧コーナーの貸出図書及びDVD等の管理</li> <li>・掲示スペース、資料配布スペース及び資料の管理</li> <li>・団体情報、支援情報及び活動事例の収集と提供</li> <li>・wi-fi フリースポットサービスの提供</li> <li>・メールによる情報提供及びSNS(Twitter・Instagram・YouTube)の活用</li> </ul>	常時	事務所	11人	来館者 24,083人	0
広報・啓発に関する事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ホームページ運営・管理 ホームページの運営・管理を通して、NPO等の各種活動の広報や啓発・普及を図った。</li> </ul>	常時	事務所	11人	年間アクセス数 68,100件	10
	<ul style="list-style-type: none"> <li>■NPOボランティアポスター展示会 県内で活躍している社会貢献活動団体及びその活動内容を、多くの県民に知ってもらう機会として、ポスター展示会を開催した。</li> </ul>	4月～3月	常設展示(プラザ内)及び巡回展示(7ヶ所)	8人	出展:24団体	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>■広報誌「ひと・リプル」 NPO等社会貢献活動団体の状況や活動内容を広く県民に知ってもらうために、とくしま県民活動プラザ広報誌「ひと」及び徳島県社会福祉協議会広報誌「リプル」を一冊(両面表紙)で発行した。</li> </ul>	年4回	各6,000部	11人	発行部数 24,000部	

定款の 事業名	事業内容	実施日等	実施場所等	従事者の 人数	受益対象者の 範囲及び人数	支出額 (千円)
相談・支 援に関する事業	<p>■一般相談 来館、電話、FAX、メール等により、NPOや社会貢献活動に関する相談に応じるとともに、事務支援を実施した。</p>	常時	事務所	11人	相談件数 330件	658
	<p>■NPO法人支援事業 NPO法人の設立・運営相談窓口として、また、NPO法に定められた事業報告等の受付窓口として、NPO法人への支援を行った。</p>	常時	事務所	11人	県内NPO法人	
	<p>■移動オフィスの設置 市町村との連携の下、地域住民が気軽に参加できる場において、NPO・ボランティアに関する相談支援や情報提供等を行い、地域住民が社会貢献活動に積極的に参加し、協力し合える環境整備の推進を図るために、「移動オフィス」を設置した。</p>	4月～3月	県内2ヶ所	11人	参加者 延べ1,650人	
	<p>■NPO出前講座 プラザ職員が、要望のあった団体に出向き、NPOの運営等に関する研修会等の講師を務めた。</p>	5月～3月	県内各地	11人	受講者 981人	
	<p>■NPO強化事業 NPO法人やボランティア団体が社会貢献活動を推進するために行う各種事業に、アドバイザーを派遣し、指導助言等を行った。</p>	4月～3月	県内各地	8人	依頼 9団体 参加者 延べ381人	
	<p>■「ゆめバンクとくしま」の運用 「ゆめバンクとくしま」を運用し、人・もの・金など各種情報の提供を行うとともに、個人や団体等からの寄付による助成等を実施し、資金面でのNPO等への支援を行った。</p>	常時 公募 5/1～5/31 助成金授与式 7/25	事務所等	11人	提供件数 656件 寄付者 112人 金額 377,000円 助成団体 9団体 金額 460,000円	
	<p>■つなぎ融資への利子補給事業 行政機関からの委託事業を実施するにあたり、つなぎ融資を受けた場合にその利息相当額の支援を行った。</p>	常時	事務所	2人	1団体 7,000円	

定款の 事業名	事業内容	実施日等	実施場所等	従事者の 人数	受益対象者の 範囲及び人数	支出額 (千円)
人材育成 ・研修に 関する事 業	<b>■NPOおためし体験事業</b> NPO・ボランティア活動に興味があり、社会貢献活動をしてみたいという方を対象に、おためし体験として、県内NPO等で短期間の活動を体験してもらうことで、社会貢献活動への参加の契機とした。	随時	県内各地	11人	募集件数 279件 参加者 延べ797人	1,652
	<b>■NPO小中高等学校等出前授業</b> 県内で活躍するNPO法人やボランティア団体を講師として、県内小中高等学校等に派遣し、出前授業を実施することにより、各団体の活動の更なる拡大を目指すとともに、県民に社会貢献活動の普及啓発を図った。	随時	県内小中学校 及び高等学校 等	8人	講師 延べ33団体 参加者 1,613人	
	<b>■プラザ主催講座</b> NPO等の人材育成や組織強化を図るための研修会を開催し、団体の自立と成長を促進した。	5回	事務所及び オンライン	8人	5講座 参加者 延べ30人	
	<b>■中間支援組織スタッフ育成事業</b> 専門組織が実施する研修講座の受講やフォーラム等に積極的に参加することにより、中間支援組織職員としてのスキルアップを図った。	随時	県内各地	11人	参加者 延べ22人	
	<b>■子ども達の社会貢献活動体験事業</b> ・わたしの「笑顔」と「元気」を、わたしたちのまちで広げよう こどもたちが誰かに笑顔や元気を届けられるような身近な取組を体験し、地域の良いところや人とのつながりの中にある「まちづくり」に気づくとともに、今後、社会貢献活動に参加する際のきっかけをつくる取組として、小学生が大学生のサポートのもと、新型コロナウイルス感染症対策に従事する「保健所職員」に感謝の気持ちを添えたメッセージカード等を贈る活動の支援を行った。	12月11日・18日(小学校) 12月21日(保健所)	小学校及び保健所	11人	参加者 小学生40人 大学生7人 保健所職員7人	
	<b>・ぷらざタウン</b> 県内のNPO・ボランティア団体等が行う社会貢献活動を、小中学生がそれぞれの専門家から教わりながら体験することを通して、その内容や活動の重要性を知ることが目的とする「ぷらざタウン」の開催は、コロナ感染症拡大防止のため中止とした。	3月21日(中止)	事務所等	11人		

定款の 事業名	事業内容	実施日等	実施場所等	従事者の 人数	受益対象者の 範囲及び人数	支出額 (千円)
交流・連携に関する事業	■シンポジウム（NPO・ボランティアフォーラム） コロナ禍での活動に挑戦しているゲストの活動紹介や意見交換を通じて、「With コロナ時代の社会貢献活動」のヒントを見つけることを目的とし、開催した。	2月19日	事務所及び オンライン	11人	オンライン 19名 会場 5名	249
	■NPO・ボランティアフェア NPO・ボランティア活動の広報・啓発を行うことにより、県民の社会貢献活動への参加を促進するとともに、活動の更なる広がりを図った。	10月17日	新町川・阿波製 紙水際公園	11人	参加者 1,600人	
	■生活学校 (公財)あしたの日本を創る協会の徳島県における窓口として、生活学校運動を推進するとともに育成を図った。	随時	事務所等	8人	参加者 12人	
その他の活動支援に関する事業	■運営委員会 事業の円滑な実施を図るとともに、今後の支援活動の方針を検討するために、運営委員会を開催した。	第1回運営委員会 ゆめバンク審査 会(6月25日) 助成金授与式 (7月25日) 第2回運営委員会 (3月2日)	事務所等	11人	助成金授与式 参加 9団体	48
	■休眠預金活用事業 県内NPO法人等が資金分配を受けることができるよう、資金分配団体の情報を集め、周知を図った。	随時	事務所	8人	県内NPO法人 等	
	■他団体等との連携 「小さな親切」運動徳島県本部等、他の地域づくり活動組織等との連携を図った。	随時	事務所等	11人	会議数14回 参加者350人	

(2) その他の事業

その他事業はありません。